

目標は大きく!!

会社を辞めて就職先を探そうと考えたときに、家族でできる仕事がいいのではないかと考えて農業を思いつき、新・農業人フェアに参加して就農について話を聞きました。前職の体験から、ミニトマトの栽培にチャンスがあると考えていたので、同じ会場ブースにいた白鷹町の研修受入農家の方から「体験に来たらいいんじゃないか？」と誘われたのをきっかけに、トマトの産地でもある白鷹町で農業をしよう!と決心し、その方の会社で研修を開始しました。

実際に就農してみると、まず感じたのは儲けることは厳しい!ということです。1人で稼ぐには限界があるし人を雇えば人件費がかかる。小規模農家の経営は難しい事を感じました。

また、研修を受け様々なことを学ばせてもらったのにも関わらず、実際に始めてみると、資金繰りや資材の購

入先、経営上、作業上の事など研修では習わない問題がでてきて、苦労しました。今は、周りの方に教えてもらいながら、一つ一つ勉強しているところです。農業は一人で黙々と作業するイメージだったのですが、実際には人との繋がりがたくさんあり、その中で、勉強できたり、助けられたりしていることを、ありがたいと感じます。

将来の目標は、一千万円の所得を稼ぐこと!!大きいことを言っているようですが、その位のやる気で頑張っていきたいです。

〈これから就農を目指す人へのアドバイス〉

農業をしてみると、思ったより辛くはないし体力的にもきつくはないです。「無償の結」助け合いがあるからです。家族や仲間、地域の人と上手に交流を図り、農業経営をしていくことが大事だと思います。



柳井 佑一さん

【出身地】 神奈川県生まれ 山形（天童）育ち

【就農前の職業】 会社員（スーパーのバイヤー）

【就農地】 白鷹町

【就農年度】 平成31年度
(H29年4月から独立就農者
育成研修で2年間研修)

【経営概要】 ハウス8a(ミニトマト・冬季ほうれん草)
露地野菜20a(キャベツ・ブロッコリーなど)